

幹線旅客流動実態調査（オンライン調査の導入に向けた試験調査）

1. 調査の目的

本調査は、2020 年度実施予定の第 7 回幹線旅客流動実態調査において導入を計画しているオンライン調査の実施方法及び調査結果への影響を把握し、同調査の統計精度の一層の向上に資するための基礎資料を得ることを目的としています。

2. 調査の概要

■調査の対象

[1] 調査対象の範囲

- ア) 地域的範囲 全国
- イ) 属性的範囲 特急列車等の利用客

[2] 報告を求める者

平日・休日 計約 3,600 人

（母集団の数は平日約 971,000 人、休日約 995,000 人）

■抽出方法

[1] 目標獲得サンプル数の算出

幹線旅客流動実態調査では、信頼水準 95%、相対誤差 20%を確保することを目標値としています。今回調査においても、同様の信頼性を確保することを目標とし、平成 27 年度幹線旅客流動実態調査結果から目標値を達成するための目標獲得サンプル数を下記の式により設定しています。

目標獲得サンプル数＝前回の獲得サンプル数×（前回の相対誤差／今回目標とする相対誤差）²

[2] 調査対象列車の選定について

（1）調査対象列車選定基準

1）新幹線及び特急列車の選定基準

原則として夜行列車を除くすべての新幹線及び JR 特急列車を対象としますが、中長距離旅客を中心とした旅客流動の大層を掴む観点から、下記のような特急は除いています。

- ア) 運行区間が同一県内に限られる列車系統
- イ) 通勤対応列車
- ウ) 季節運行列車、不定期運行列車
- エ) 寝台列車、夜行列車

2) 急行列車等の選定基準

急行列車、快速列車等の特急列車以外の速達型の列車（以下、急行列車等）については、特急列車並の役割を担っている可能性がある下記特徴を満たす列車グループを選定しています。

- ア) 運行本数が比較的多く（1日5往復以上）運行区間が県外にわたる列車グループ通勤対応ではない列車グループ
- イ) 通勤対応ではない列車グループ
- ウ) 夜行ではない列車グループ
- エ) 愛称名のある列車グループ

3) 私鉄特急列車の選定基準

中長距離旅客を中心とした旅客流動を把握するという本調査の目的及び限られた予算の中で必要な精度を確保する必要があるという状況を鑑み、都市圏内輸送を中心とする私鉄は原則として調査対象としておりません。ただし、県間を跨ぐ長距離旅客が比較的多く利用すると思われる、JRとの比較をする観点から注目すべき列車を調査対象として追加しています。

■調査事項

- ・旅行者の属性（国籍、住所、性別、年齢、職業）
- ・同行者数
- ・旅行目的
- ・宿泊の有無
- ・旅行行程（片道の出発地、乗降・乗り換え駅、到着地）
- ・利用券の種類

■調査票

幹線鉄道旅客流動実態調査 調査票（オンライン調査の導入に向けた試験調査）

■調査の時期

休日：平成30年10月21日

平日：平成30年10月24日

■調査の方法

〔1〕実施系統

国土交通省—民間事業者—報告者

〔2〕調査方法

調査員が、旅客に対し車内で調査票等を配布し、調査員、郵送もしくはオンラインにより回収します。



幹線鉄道旅客流動実態調査 調査票



国土交通省

ご家族で旅行されている方は、どなたか代表者の方1名をご記入下さい。
本日、既に他の列車でご回答頂いた方はご記入不要です。

問1. 現住所についてご記入下さい。

【日本にお住まいの方】	【日本以外にお住まいの方】					
現住所をご記入下さい。(番地は不要です)	お住まいの国名と国籍をご記入下さい。 (同じ場合は国籍を省略して結構です)					
<table><tr><td>都・道 府・県</td><td>区・市 郡</td><td>区・町 村</td></tr></table>	都・道 府・県	区・市 郡	区・町 村	<table><tr><td>国名</td><td>国籍</td></tr></table>	国名	国籍
都・道 府・県	区・市 郡	区・町 村				
国名	国籍					

問2 本日の「出発地」をご記入下さい。

日帰りで復路の方は、復路の出発地をご記入下さい。(往路の出発地ではございません)

【出発地が現住所の方】	【出発地が現住所でない方】				
下の□内に ✓ をご記入下さい。 ☐	都道府県、市区町村名をご記入下さい。 ※・・・市区町村名が分からない場合は、目印となる駅名、ホテル名、観光地名 などをご記入下さい。海外の場合は、国名をご記入下さい。				
	<table><tr><td>都・道 府・県</td><td>※</td><td>区・市 郡</td><td>区・町 村</td></tr></table>	都・道 府・県	※	区・市 郡	区・町 村
都・道 府・県	※	区・市 郡	区・町 村		

問3 本日の出発地から最初の鉄道駅までの交通機関について、ご利用の順に下記の番号をご記入下さい。

本日の出発地 → ☐ → ☐ → ☐ → 最初の鉄道駅

- | | | | |
|------------|--------------|---------------|--------------|
| 1. 徒歩・自転車等 | 2. 乗用車(送迎) | 3. 乗用車(駐車場利用) | 4. タクシー・ハイヤー |
| 5. レンタカー | 6. 市内バス | 7. 高速バス | 8. 貸切バス・観光バス |
| 9. 航空機 | 10. フェリー/旅客船 | 11. その他 | |

問4 最初の鉄道駅、この列車の乗車駅・降車駅、最後の鉄道駅をご記入下さい。

日帰りの方は、現在の片道行程における最初の鉄道駅と最後の鉄道駅をご記入ください。

最初の鉄道駅と最後の鉄道駅が、列車の乗車駅・降車駅と同じ場合は省略して結構です。

この列車の乗車前及び降車後に特急をご利用の場合は、それぞれ下の特急利用□内に✓ をご記入下さい。

(最初の鉄道駅)	特急 利用	(この列車の乗車駅)	(この列車の降車駅)	特急 利用	(最後の鉄道駅)
駅	☐	(必須) 駅	(必須) 駅	☐	駅

問5 最後の鉄道駅から到着地までの交通機関について、ご利用の順に問3の一覧から番号を選択しご記入下さい。

最後の鉄道駅 → ☐ → ☐ → ☐ → 本日の到着地

問6 本日の到着地をご記入下さい。

日帰りで往路の方は、往路の到着地をご記入下さい。(復路の到着地ではございません)

【到着地が現住所の方】	【到着地が現住所でない方】				
下の□内に ✓ をご記入下さい。 ☐	問2にならってご記入下さい。				
	<table><tr><td>都・道 府・県</td><td>※</td><td>区・市 郡</td><td>区・町 村</td></tr></table>	都・道 府・県	※	区・市 郡	区・町 村
都・道 府・県	※	区・市 郡	区・町 村		

問7 到着地までにお立ち寄りのところがあれば、問2にならってご記入下さい。

都・道 府・県	※	区・市 郡	区・町 村
------------	---	----------	----------

裏面もご記入下さい

問8 旅行の主な目的について、該当の番号に○を1つご記入下さい。

1. 仕事	2. 観光 ※1	3. 私用・帰省 ※2	4. 通勤・通学	5. その他
-------	----------	-------------	----------	--------

※1・・・観光には、温泉、街歩き、ショッピング、イベント参加、コンサート・演劇・美術展鑑賞、体験学習、レクレーションとしてのスポーツ活動・観戦、などを含みます。
※2・・・私用・帰省には、親類や友人宅への訪問、冠婚葬祭などへの出席、介護のための帰省を含みます。

問9 旅行日数についてご記入下さい。

【日帰りの方】	【日帰りでない方】
下の口内に ✓ をご記入下さい。	旅行全体日数と本日の行程は何日目かをご記入下さい。
☐	(全体日数) 日 (本日の行程) 日目

問10 ご利用券の種類について該当の番号に○をご記入下さい。

1. 通常運賃	2. 回数券 ※1	3. 往復割引 ※2	4. 団体割引	5. 早特割引
6. 通勤定期 ※3	7. 通学定期 ※3	8. フリーパス	9. パック旅行、宿泊料金と同時購入 ※4	
10. 各種倶楽部きっぷ(ジパング倶楽部など)				

※1・・・新幹線回数券、複数枚きっぷ^⑤、企マーク付回数券タイプを含みます。
※2・・・^⑥企マーク付きタイプを含みます。
※3・・・新幹線・特急・グリーン定期等を含みます。
※4・・・^⑦契マーク付きタイプなどを含みます。

問11 インターネットで予約されたか否かについて、口内に ✓ をご記入下さい。

(はい) ☐ (いいえ) ☐

問12 あなたを含めた本日の旅行人数をご記入下さい。

人	そのうちあなたを含めたご家族の人数	人
---	-------------------	---

問13 あなたの性別、年齢、職業について下記の番号をご記入下さい。

一緒に旅行されているご家族がおられる場合は、ご家族についてもご記入下さい。

	選択肢	記入例	ご本人	一緒に旅行されているご家族				
				家族1	家族2	家族3	家族4	家族5
性別	1. 男 2. 女	1						
年齢	1. 14歳以下 2. 15～19歳 3. 20～24歳 4. 25～29歳 5. 30～34歳 6. 35～39歳 7. 40～44歳 8. 45～49歳 9. 50～54歳 10. 55～59歳 11. 60～64歳 12. 65～69歳 13. 70～74歳 14. 75～79歳 15. 80歳以上	7						
職業	1. 役員・管理職員(管理的職業) 2. 専門・技術・事務関係職業 3. 販売・サービス関係職業 4. 農林業関係職業 5. 生産・運輸関係職業 6. その他の職業 7. 小学生未満(児童・園児など) 8. 小学生 9. 中学生 10. 高校生以上の学生 11. 主婦・主夫(職業従事者を除く) 12. その他	2						

ご協力ありがとうございました
回答頂いた調査票は調査員にお渡し下さい

調査へのご協力をお願い

この調査は、今後の交通政策の分析・検討等を行うために、国土交通省によって行われる旅客流動調査です。お配りした「幹線鉄道旅客流動実態調査 調査票」にご回答をお願いします。記入された内容は、他の目的に使用することはありません。調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださるようお願いいたします。

後ほど調査員が集めに参りますのでお渡してください。

なお、インターネットで回答する方法もございます。インターネットでご回答いただける方は、下記のURL又はQRコードから10月31日までにご回答ください。ご回答の際、調査票の右上に記載された「IDナンバー」が必要になります。

<https://r-ryudo.jp/j>



【お問い合わせ】 0120-907-374 <受付期間 10月31日までの9時~18時>

Request for Survey Response

This questionnaire is part of a survey of intercity rail passenger flows being conducted by Japan's Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism to review future Japanese transport policy. The information offered will not be used for any other purposes, so please respond as accurately as possible.

Hand the completed form to the attendant when they come by later.

If you cannot read Japanese, you can also respond online. Fill out the online survey sheet and submit your responses using the following URL or QR code by October, 31. You will need the ID number listed in the upper right of the paper survey sheet when responding online.

<https://r-ryudo.jp/e>



【Inquiry】 0120-933-609 <9 o'clock - 18 o'clock on October 21 and 24>

조사에 협력을 부탁드립니다

본 설문조사는 향후 교통정책의 분석・검토 등을 수행하기 위해 국토교통성에 의해 실시되는 간선철도 여객유동 실태조사입니다. 본 조사표에 기입하신 내용은 다른 목적으로 사용하지 않습니다. 위 취지를 이해하신 후, 정확하게 기입해 주시기 바랍니다.

잠시 후 조사원이 회수하러 올 때 조사표를 건네 주십시오.

또한, 일본어를 읽지 못하시는 분은 인터넷으로 답하시는 방법도 있습니다. 인터넷으로 회답하실 분은 아래 URL 또는 QR 코드를 통해 10월 31일까지 입력해 주십시오. 회답하실 때에는 조사표의 오른쪽 위에 기재된 'ID 넘버'가 필요합니다.

<https://r-ryudo.jp/k>



【문의】 0120-907-380 <10월 21일과 24일 9시~18시>

关于中文（简体字）的填写说明，请查阅背面。

中文（繁體字）的填寫指南，請參閱背面。

กรุณาดูวิธีการกรอกด้วยภาษาไทยที่ด้านหลัง

协助调查请求

本次调查是为了对今后的交通政策进行分析、探讨等，由国土交通省实施的干线铁道旅客流动实情调查。本调查票中所记载的内容，不会用于其他目的。请理解好该主旨后，正确填写。

之后，调查员会前往贵处收回调查票，请将其交给调查员。

另外，不能阅读日语的旅客，也可以选择通过互联网回答的方法。通过互联网回答的旅客，请在 10 月 31 日之前，通过下面的 URL 或 QR 码进行回答。回答时，需要使用在调查票右上角记载的“ID 号”。

<https://r-ryudo.jp/c>



【查询】 0120-994-462 <10 月 21 日和 24 日上午 9 点至 18 点>

敬請協助調查

本問卷是國土交通省實施的幹線鐵路旅客流動實態調查，以利分析與研討今後的交通政策等。您於本問卷中填寫的內容，將不會被用於其他目的。敬請知悉，並填寫正確內容。

調查人員之後將前往回收，敬請轉交。

此外，若您不諳日文，也可透過線上回答的方式。於線上回答者，請於 10 月 31 日前，透過下列 URL 或 QR 碼回答。回答時，必須提供調查問卷右上角記載的「ID 編號」。

<https://r-ryudo.jp/h>



【查詢】 0120-933-753 <10 月 21 日和 24 日上午 9 點至 18 點>

ขอความร่วมมือในการตอบแบบสำรวจ

แบบสำรวจการเคลื่อนย้ายของผู้ที่ใช้บริการรถไฟสายหลักนี้ จัดทำโดยกระทรวงที่ดิน
ระบบสาธารณูปโภค คมนาคมและการท่องเที่ยว

โดยมีวัตถุประสงค์เพื่อพิจารณาวิเคราะห์นโยบายการจราจรในอนาคต

รายละเอียดที่กรอกในแบบสำรวจฉบับนี้จะไม่ใช้ในวัตถุประสงค์อื่น

โปรดทำความเข้าใจสาระสำคัญข้างต้นและให้ความร่วมมือในการตอบแบบสำรวจอย่างถูกต้อง

หลังจากนี้ จะมีพนักงานสำรวจเดินมาเก็บแบบสำรวจ กรุณายื่นแบบสำรวจให้กับพนักงานด้วย

ทั้งนี้ สำหรับผู้ที่อ่านภาษาญี่ปุ่นไม่ได้ สามารถตอบแบบสำรวจได้ทางอินเทอร์เน็ต

สำหรับผู้ที่ต้องการตอบแบบสำรวจทางอินเทอร์เน็ต กรุณาเข้าไปที่ URL หรือ QR Code

ที่ระบุด้านล่างนี้และตอบแบบสำรวจภายในวันที่ 31 ตุลาคม

ในการตอบแบบสำรวจ จำเป็นต้องใช้ “หมายเลข ID” ที่ระบุอยู่ที่มุมขวาด้านบนของแบบสำรวจ

<https://r-ryudo.jp/t>



【การสอบถาม】 0120-907-035 <9 โมงเช้า - 18 นาฬิกาในวันที่ 21 และ 24 ตุลาคม>

用語の解説

● 純流動 (Linked Trip)

交通機関の乗り継ぎ状況によらず、実際の出発地から目的地まで（目的に着目した）の移動（流動）を純流動といいます。

なお、交通機関毎の人の移動（流動）は、総流動 (Unlinked Trip) といいます。

● 最終アクセス交通機関

端末交通機関乗り継ぎにおいて、出発地側から幹線交通機関に乗るまでの交通機関をアクセス交通機関としています。

本調査においては、幹線鉄道に乗車する直前に利用した交通機関のことを最終アクセス交通機関としています。

● 最初イグレス交通機関

端末交通機関乗り継ぎにおいて、幹線交通機関を降りた後に目的地までの交通機関をイグレス交通機関としています。

本調査においては、幹線鉄道から降車した直後に利用した交通機関のことを最初イグレス交通機関としています。

● 目的区分

本調査では、「仕事」「観光・行楽・レジャー」「私用・帰省」「通勤・通学」「その他」の目的区分に分けています。それぞれの目的は以下の通りです。

仕事	: 業務での出張（本社や支店、取引先の訪問・視察・研修・コンベンション等への参加・講演や演奏会の開催や出演等）等、仕事目的での流動で、「仕事」の帰りも含みます。
観光・行楽・レジャー	: 観光（名所・旧跡、催し物等を見る）、保養（温泉、家族・知人との交流等）、スポーツ・体験型レジャー（遊園地・ドライブ・釣り・写真等）目的での流動で、「観光・行楽・レジャー」の帰りも含みます。
私用・帰省	: 「観光・行楽・レジャー」以外の帰省及び私用（実家への帰省・親類や友人宅への訪問・結婚式や葬式等への出席・病人介護のための訪問等）目的での流動で、「私用・帰省」の帰りも含みます。
通勤・通学	: 通常の通勤（上記「仕事」に当てはまらない自らの勤務先への通勤）や通学での流動で、「通勤・通学」の帰りも含みます。
その他	: 上記以外の「その他」目的での流動で、「その他」の帰りも含みます。